創造おおいた

Oita Prefectural Organization for Industry Creation
No.290
2025.6

中小企業の元気創造！
「挑戦」「創造」「継続・伴走」
公益財団法人 大分県産業創造機構

＃トップインタビュー
公益社団法人大分県薬剤師会
会長
中芝　高彦 氏

＃企業紹介
有限会社鶴亀フーズ
代表取締役
幸野　剛士 氏

＃切り拓け！脱炭素
日本フォレスト株式会社
代表取締役
森山　和浩 氏

CONTENTS | 創造おおいた No.290

02 明日のおおいた
明治安田生命　大分支社
支社長　山元 大典　氏

03 トップインタビュー
公益社団法人大分県薬剤師会
会長　中芝 高彦　氏

06 企業紹介
有限会社 鶴亀フーズ
代表取締役　幸野 剛士　氏

08 切り拓け！脱炭素
日本フォレスト株式会社
代表取締役　森山 和浩　氏

10 スタートアップセンター
「おおいた起業家事情」
Pictures for U

11 大分県よろず支援拠点
支援事例１　十五時まんじゅう
支援事例２　Cieliante

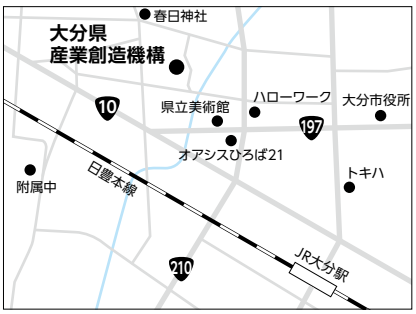
12 TOPICS 1
展示商談会出展について（お知らせ）

13 TOPICS 2
一般研修のご案内

14 TOPICS 3
大分県正社員化促進支援奨励金のご案内

15 広告
株式会社シャーロック
トヨタカローラ大分株式会社
大分県立図書館　今月の図書紹介

16 大分県中小企業活性化協議会



公益財団法人 大分県産業創造機構
〒870-0037
大分市東春日町 17 番 20 号
ソフトパークセンタービル
TEL.097-533-0220
FAX.097-538-8407
✉ oric24@columbus.or.jp
https://www.columbus.or.jp

寄稿「明日のおおいた」

よりよい地域貢献をめざして

明治安田生命保険相互会社 大分支社
支社長　山元（やまもと）　大典（だいすけ）　氏

大分に赴任して早１年が経過しました。大分に来る前は“おんせん県”としてのイメージが強かったのですが、食や自然、文化や歴史、そして何より人の温かさにふれるたび、今ではすっかり大分の素晴らしさに魅了され、単身赴任の身でありながら、公私ともに充実した日々を送っております。

大分といえば、福澤諭吉の出身地としても有名ですが、数多くある著書のなかで「学問のすすめ」について少しふれたいと思います。同著は、有名な冒頭の一節「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」から始まりますが、この一節の「何が学問のすすめなのか」、学生時代、正直深く考えることもなく社会人になっていました。ところが、息子が中学生のとき、授業の課題で暗記していた「学問のすすめ」の冒頭全文をたまたま読む機会があり、そこでようやくこの冒頭の意味、すなわち福澤翁は「人は平等に生まれてくるけども現実には人と人との間に大きな格差（富、品格など）がある。それはなぜか。学問をするかどうかで大きな差が出るのだ」と説いていることを知りました。冒頭の一節を、ただ単に著書名と結び付けていただけの記憶でしたが、後年になってようやく、恥ずかしながらその「本質」を理解しました。

明治安田は「生命保険会社の役割を超える」ことを目指し、ブランド通称を「明治安田生命」から「明治安田」に変更して、皆さまの健康増進をサポートする「みんなの健活プロジェクト」と豊かな地域づくりを応援する「地元の元気プロジェクト」という２大プロジェクトを展開しています。いずれのプロジェクトも「継続」を大切にし、この大分の地でも大勢の皆さまにご参加いただいています。明治安田は全国 47 都道府県に支社を構え、1,200 万人を超えるお客さまに支えられておりますが、先般、新たな「地域還元」の形として大分県に 2,000 万円の「企業版ふるさと納税」をおこないました。寄付は大分県スポーツ公園内の施設改修に充てられ、今年９月には大分県・大分トリニータ・明治安田の協働により、同公園内にて県民の皆さまにご参加いただけるスポーツイベントを開催する予定です。

「地域に何が求められているのか」。それは、時の流れとともに変わり、また受け止める人の立場でも見解は異なりますが、明治安田は地域の方々に寄り添いながら、地域課題の「本質」をとらえ、県民の皆さまの健康増進や地域活性化につながる取組みをこれからも継続していきたいと考えています。

PROFILE

〈生まれ〉	1975 年（昭和 50 年）	神奈川県藤沢市　　現在　大分市在住
〈学　歴〉	1998 年（平成 10 年）３月	慶應義塾大学経済学部　卒業
〈経　歴〉	1998 年（平成 10 年）４月	明治生命入社（現　明治安田生命）
	2009 年（平成 21 年）10 月	熊谷支社　鴻巣営業所長
		以降、業務部、人事部を経て
	2018 年（平成 30 年）４月	広報部　広報グループ　グループマネジャー
	2022 年（令和　４年）４月	人事部　人事グループ　グループマネジャー
	2024 年（令和　６年）４月	大分支社　支社長（現在）

Top Interview

人々の生命維持を担う医療の分野において、薬剤師は専門性の高い知識が求められる薬のプロフェッショナル。薬局が増え、気軽に一般用医薬品を購入できるようになった利便性の裏で、高齢者等において適切な服薬管理の困難さが社会問題にもなっている。かかりつけ薬剤師制の醸成や患者との関わり、社会基盤を下支えする検査センター業務など、大分県薬剤師会の活動について会長の中芝高彦氏に話を聞いた。

調剤・服薬管理の専門家組織
身近でより親しみある
県民の健康と安全な生活を支える
存在に

公益社団法人大分県薬剤師会
会長　中芝（なかしば） 高彦（たかひこ）　氏

1967 年、大分市生まれ。なか薬局代表取締役。認定薬剤師。平成 2 年、大学卒業時に薬剤師資格を取得し、以後は薬剤師として調剤･医薬品等販売に従事。高齢化が進む中、地域医療の担い手として薬歴管理の徹底、調剤･服薬指導に加え在宅医療支援サービス（訪問指導）を積極的に行っている。公益社団法人大分県薬剤師会専務理事を経て令和 6 年、同会会長に就任。現在に至る。

平成後期に公益社団化
県内薬剤師を束ねる組織の活動

――まず初めに、大分県薬剤師会についてお伺いします。会組織について概要を教えていただけますか。

当会は平成 24 年に社団法人から公益社団法人に移行し、現在は薬局、病院、行政機関や医薬品卸売等で活動する薬剤師 1,516 名（令和 7 年 4 月現在）で構成しています。研修会を通して日々移り変わる医療や社会情勢に必要な知識を共有しながら、各委員会活動を通じて、県民の皆さまにとって安心安全な生活維持に必要な支援と取り組みを行っています。

――会長という立場で薬剤師業界を見て、時代に応じて変化してきたことはありますか？

調剤業務だけでなく、薬剤師として対人業務を精励する方

大分県薬剤師会館　外観

針が厚生労働省から示される時代になりました。地域医療の中で、薬を通して住民の健康を守るための行動と質が問われていると言えます。患者さんが受診した医療機関だけでなく、服薬状況を一元管理し、重複投薬や相互作用をチェックしていく薬局を目指す、といった内容の通達がなされています。逆に、「この薬を止めたい」など薬剤師が判断できないことも尋ねられますが、その際は主治医に尋ねるように促します。特に高齢者は、通院入院型の医療から長期的な在宅医療にシフトしていますし、患者さんにとって、医師をはじめ薬剤師や医療従事者の、それぞれの役割で「頼れる人」がいることの重要性を感じます。

――「頼れる人」として薬剤師さんの目指すところを教えてください。

薬局には処方箋がないと入れない、と思っている方も多いようですが、かかりつけ薬局として、処方箋の調剤や服薬指導等だけでなく一般用医薬品の販売や相談を受けながら、薬剤師が受診勧奨を促す点も今まさに目指すところです。誰でも相談に立ち寄れる場所を目指す『健康サポート薬局制度』、薬局の中でもこの人に薬をお願いしたいという『かかりつけ薬剤師制度』に国が取り組んでいます。頼れる薬剤師がいることで情報を蓄積していけますし、それが患者さんにとっての安心安全につながっていきます。

大分県民のために公益性を持った支援活動を継続

――大分県薬剤師会として力を入れている活動はありますか？

当会には多くの委員会※があり、年間計画を立案し活動しています。学校現場での一例をあげると、子どもたちや未成年者のオーバードーズが社会問題化していることに伴い、薬物乱用防止授業で、薬の正しい使い方や、興味本位での服用は危険だということを小・中学生に指導する講座依頼を請けています。学校薬剤師は、水質管理や教室等の環境、プール水の検査など学校内の衛生環境を守る業務が基本ですが、過去に北海道で誤った薬の使い方をして死亡した事象があったことがきっかけで薬剤師指導が始まりました。また、県の学校保健だよりなどにも寄稿しています。

――委員会ごとにそれぞれで多くの取り組みをなさっているでしょうが、ホームページには講座のご案内などもありますね。

外部講師を招いて、定期的に県民の皆さまに役立つ公開講座を行っています。コロナ禍を経て、インターネットや QR コード申込など、手続きもしやすくなりましたし、好評をいただいています。あらゆる角度から、県民の皆さまのお役に立つことが、公益社団法人である当会の活動指針です。対外的な活動はもちろんですが、当会会員へのサポートを目的にした委員会もあります。近年のデジタル化による医療 DX など、導入が難しい会員に対してフォローしながら、患者さんやご利用者がどこでも同じ条件で薬剤師を頼れる環境整備を行っています。

震災支援から県民の生活基盤を下支えする取り組みまで

――薬の専門家として行う活動の中身について、他にも詳しく教えていただけますか？

ここ数十年、震災や大型災害が続いていますが、被災者支援の現場では、薬の成分や銘柄などさまざまな知識が問われます。当会には災害対策委員会があり、薬局機能を持つ車両（モバイルファーマシー）があります。全国で最初に導入したのは宮城県薬剤師会ですが、当会は続いて 2 番目に導入し、熊本地震の際は現地に支援に行きました。石川地震の際は、人的支援として大分県もボランティアとして薬剤師を派遣しました。

また、薬剤師会の 1 部門として検査センターがあります。昭和 56 年 9 月に公衆衛生及び環境衛生の向上に寄与する検査センター事業を開始して以来、水道水質検査を行っています。また、水道の緊急時に備え、当会では給水車を 2 台保有しています。災害時や落雷停電時等による給水ポンプのトラブル、このような災害や事故に備えて、24 時間体制でスタンバイしており、緊急の水質検査にも迅速に対応しています。また、災害時には、飲用だけでなく生活用水不足も非常に大きな問題となります。そこで当会は、自治体と協力して生活用水として使える井戸の調査を実施しました。普段使われていない井戸も確認しながら水質検査を行い、井戸所有者の許可を頂いて「災害等緊急時生活用水 MAP」にまとめました。

①

②

③

南海トラフを想定し、県南地域一帯を検査センター HP に掲載しています。

――震災や災害をきっかけにして、臨機応変に、使えるものを使う方向で整備する取り組みがなされていたのですね。

大分県の検査センターは全国的に見ても検査設備が充実しており、他県から視察に来ることもあります。水だけでなくアスベスト、環境水、温泉、土壌、食品、東日本大震災の頃は放射線測定など、生活や環境衛生にかかわる検査依頼が多くなっています。検査センターをはじめ、これまで薬剤師会が培ってきたものを今後も活躍させながら機能拡張していければと思っています。

薬剤師不足を解消するために

――さまざまな活動を行うには会員さんのマンパワー、人材が必要でしょうが、やはり薬剤師も人手不足は深刻なのですか？

大分県内には薬学部のある大学がありませんし、全国的にみても薬剤師不足が顕著で、偏在も深刻です。そこで、大分県出身で薬学部に進学し県内で病院薬剤師を目指す方へ、県が費用の 3 分の 2 を負担する薬剤師確保対策事業（奨学金）が始まりました。また、女性が多い職種ですので、結婚や出産を機に退職された後のブランクを解消するために、女性薬剤師部会で再就職の支援をする部署も設け、研修から就業支援までのシステム化を図っています。

将来への長期的な取り組みを軸に県民の安全を守る

――今後の見通しとして取り組むべき大きな課題は？

全国的に見ても、やはり新規会員が減少していますので、新卒若手薬剤師にとって魅力ある会の構築、会員になることで安心感が得られるような取り組みが当会の重要課題です。機動力のある若手人材は当会にとっても必要ですからね。

県民の皆さまに向けては、やはり公益性を第一に考えています。年齢を問わず県民の健康に関する気づきの場を設けていきたいです。その一環として昨年度、心電図測定事業を開始しました。手に持つだけで簡単に心電図を計測できる機械を導入し、心房細動の動きや血栓など、重症化リスクを早期発見して予防を促す機会を増やすのが目的です。測定結果から確定診断はできませんが、薬剤師としてきちんとアドバイスできるように研修を行っています。別大ウォークや脈の日（3月 9日）イベント会場で実施し、両日で延べ約550名の方の測定結果を得ました。今後も多くの場所で測定器を活用していきたいですね。

――最後に県内事業者、県民の皆さまへ一言お願いします。

健康をサポートするかかりつけ薬局・薬剤師を持つことで、生活と健康に関する相談や残薬確認など、あらゆる場面でお役に立てると確信しています。また毎日服用している薬の銘柄を覚えていない方が多いと思われますので、緊急時や災害時を想定してお薬手帳を常にお持ちください。今後も、当会のさまざまな取り組みを形にしながら、県民の皆さまの生活基盤を支え健康を後押しして参ります。

※大分県薬剤師会の委員会

薬学生涯教育委員会	情報委員会
医療福祉委員会	広報委員会
薬局委員会	災害対策委員会
学校保健・体育委員会	

企業データ

会社名　大分県薬剤師会
代表者　会長　中芝 高彦（令和 6.7 年期）
所在地　〒870-0855 大分市豊饒二丁目 11 番 3 号
設　立　平成 24 年 4 月 1 日　公益社団法人格
会員数　A（管理薬剤師・企業）
　　B（勤務薬剤師）　　合計 1,516 名
事業内容　薬学の進歩のための助成及び薬業の発達の促進に関する事項等

大分県薬剤師会
http://www.oitakenyaku.or.jp/

大分県薬剤師会検査センター
http://www.oitakensa.jp/

④

⑤

①② 2025 年 2 月 別大ウォークで測定会を実施
③④ 2025 年 3 月 脈の日イベント　心電図測定ブース
⑤生活用水 MAP「県学校保健」に寄稿

企業紹介

大分県産にこだわりながら新規需要開拓に注力する老舗メーカー

有限会社 鶴亀フーズ

代表取締役　幸野（ゆきの） 剛士（つよし） 氏

日本の食文化である海苔業界が大きな転機を迎えている。一大産地の有明海では記録的不作が続き、国内各地も生産量激減で流通価格が高騰。コンビニおにぎりなど業務用市場は安定するも、消費者の嗜好変化と価値観の多様化で家庭用・贈答用需要が縮小。安価な海外産海苔が台頭し、生産者の高齢化と後継者不足といった事案も表面化してきた。大分市の鶴亀フーズの取り組みを紹介する。

大分海苔の原点となる商品を復刻

鶴亀フーズの前身となる鶴亀海苔は、1947年に北海部郡（当時。現・大分市）坂ノ市町で海苔製造加工会社として創業した。当時の三佐・大在地区は海苔の生育に適した遠浅の海岸線を有しており、全国有数の海苔の産地として名を馳せていた。しかし大分臨海工業地帯の造成に伴い当地での養殖が不可能となり、現在は周防灘に面する中津市、宇佐市が県内の主たる産地となっている。

現在、国内で4割近くのシェアを占めている産地が有明海沿岸の海苔である。最大6mの干満差がある有明海の特性に応じて海に支柱を立てて網を張る「支柱式」養殖法を採用し、風味があって柔らかく口どけの良さが消費者に好評だ。

「内海の有明産とは違い、外海で養殖された大分産の海苔は、パリッとした歯応えとしっかりした食感と強火で焼き上げた香ばしさがあり、おにぎりや巻き寿司などに適しています。その特徴を活かせないかと開発した製品が『吉四六のり』であり、創業者の三男にあたる父親がその加工品製造部門を引き継ぎ、1998年に独立開業したのが鶴亀フーズです」

こう語るのは同社の幸野剛士代表取締役。先代の幸野文俊会長の“志”を引き継ぎ、デザイナーとしてのキャリアもある3代目は、大分海苔のブランド力強化に意気込む。

「『吉四六のり』とは、江戸時代中期頃までの食べ方を参考に作られた製品です。一般的な板海苔の場合、海苔をいったんミンチ状にして和紙を漉くようにして板状に仕上げていきます。一方、『吉四六のり』は宇佐市柳ヶ浦の生産者から仕入れた海苔を塩水で洗い、摘み取った状態のままほぐして乾燥させ、焼き上げていきます。一見するとアオサのような形状といってもいいでしょう。江戸時代中期頃までの食べ方を参考にした製法で、現在は『鶴亀海苔 摘み海苔』という製品名にブラッシュアップしています」

鶴亀フーズでは、素材本来の味を活かしながら良質なタンパク質や食物繊維、葉酸が豊富に含まれ“古くて新しい海苔”として生まれ変わった同製品の販路拡大に努めてきた。大分県産業創造機構のアドバイスを受けながら首都圏モニタリング事業「共同アンテナスペース事業」「県産品モニタリング事業」等に積極的に取り組んだ結果、食の専門誌や業界団体等における各種表彰も受賞しており、味・品質・地域性・ストーリー性等において高い評価を獲得している。パスタ、うどん、サラダ、ホットサンドなど新しい食べ方やレシピも考案しており、時代に即した提案にも余念がない。

新たな付加価値を加えた「きりえ海苔」サービスを商品化

鶴亀フーズでは、「鶴亀海苔 摘み海苔」のほかにも、関あじのアラを使用した「関あじだし塩」や「焼関あじだしパック」開発、特産品・クロメを使ったゆず風味のお吸い物や佃煮など、大分にこだわった製品開発も積極的に取り組んできた。

しかし、2010年代前後から業界全体が抱える課題が深刻化してきたことに、幸野代表はあらためて危機感を覚えはじめる。

パッケージに「きりえ海苔」の使用例を表示

①

②

③

④

①古くから伝わる製法を再現した「鶴亀海苔　摘み海苔」　②「摘み海苔」を使ったペペロンチーノ
③『きりえ海苔』を使用したおにぎり　④大分市里の鶴亀フーズ本社

同社の主力商品の大分海苔も、生産量が縮小の一途を辿っている現実を突きつけられていた。

これら課題に対処すべく、同社では経営革新計画に着手。ものづくり補助金活用による設備資金を導入し、2015年に新たな付加価値を加えるサービス「きりえ海苔」の商品化に結びつけた。

「きりえ海苔は、レーザーカッティングにより絵や文字をデザイン加工するサービスです。大分海苔の特徴である歯応えがある硬さはレーザー加工が容易で、もともと強火で焼いているためレーザーによる熱が味に及ぼす影響もありません。切り絵という特殊な形態でのデザインに求められる構成力や表現力なども、私自身が持つデザイナーとしての経験値が活かせると考えました」

外部専門家の協力を得てマーケティング戦略を徹底

鶴亀フーズでは、商品化された「きりえ海苔」サービスを新たな市場開拓ツールとしての可能性を探るため、あるゆる角度からのマーケティング活動に取り組んでいる。

まずは既存取引先を軸にした売り込みから開始。割烹やホテル、結婚式場で提供される高級料理のアクセントとしての提案のほか、飲食関係に限らず様々な業界のキャンペーン企画でノベルティや贈答品としての提案も試みている。県内ラーメン店主たちが主催したフードイベント「ラーメン博」でのコラボ参画は、本サービスの認知度向上に貢献した。デザインのカスタマイズが自在にできるので、個人市場へのアプローチにも取り組み、大分空港では飛行機のデザインを模したオリジナル海苔の販売を開始した。

2023年には「INPIT大分県知財総合支援窓口」を通じた専門家、デザイナー、金融機関等の協力を得て、新たな事業展開に着手。当初はインバウンド観光客を対象に別府の「かまど地獄」の土産品店でテストマーケティングを行なったが、外国人には「きりえ海苔」の用途がわかりにくく、思い描いていた結果が得られなかった。

これを受け、弁当に創意工夫を凝らす「キャラ弁」人気を牽引する女性層へターゲット像を変更。「温泉マーク」「鬼」「地獄」といった図柄を採用し、それまできりえ海苔が見える透明袋で販売していたパッケージを、実際の使用例を大きく表示した洒落たデザインに切り替えて販売したところ、好感触を得るようになった。これを受け、女性に人気の文具雑貨店「デサキデポ」でのテストマーケティングも開始している。

「税込540円と高めに思われる価格設定も、珍しさを考えればご当地土産として購入していただいているようです。雑貨店での反応も意外性をもったギフト品として捉えられているようです。たとえばメインの贈り物に添える洒落たオマケとしてもお使いいただけると思います」

PDCA（Plan・Do・Check・Action）サイクルを忠実に実践し、新たなステージに突入した「きりえ海苔」。幸野代表は、大きな手応えを感じている。

企業データ

会社名　有限会社 鶴亀フーズ
代表者　代表取締役　幸野 剛士
所在地　大分市大字里 2422-1
　　TEL.097-524-2265
創　業　1947 年
設　立　1998 年 10 月
資本金　600 万円
従業員数　5名
事業内容　海苔・海藻の製造
https://www.tsurukamefoods.com

木質バイオマスのエネルギー利用で森林再生・環境保全をめざす

日本フォレスト株式会社

代表取締役　森山（もりやま） 和浩（かずひろ） 氏

日本は国土の約 65%が森林。脱炭素社会の実現に向け、木質バイオマス発電は森林資源を生かした新たなエネルギー源として注目されている。日本フォレスト株式会社（本社・日田市）は、その燃料となる木質チップの流通で九州最大手。2013 年に西日本初となる FIT*対応の木質バイオマス発電所を新設し、地域の山林未利用材を活用して市内の公共施設などに電力を供給している。近年は非化石証書や J- クレジットの買い付けにより、自社全工場のカーボンオフセット化にも取り組む森山和浩社長に話を聞いた。

＊ FIT ＝再生可能エネルギー固定価格買取制度

木質チップ製造機械の販売から事業をスタート

木材由来の木質バイオマスは、燃やせば CO_2 を排出するが、木は大気中の CO_2 を吸収して成長するため、カーボンニュートラルにつながるとして利活用が進んでいる。主なものに、製材工場などから出る樹皮や木くず、解体工事などで発生する建築廃材、間伐や主伐の際に出た木材のうち林地に残されている未利用材などがある。

日本フォレスト株式会社は、木質バイオマスの収集運搬からチップ加工、発電所運営、プラントの設計・販売・メテナンス、山林事業、グループ会社での電力小売まで、木質資源の有効活用に向けて総合的な事業を展開している。

1998 年､森山社長の父親が有限会社モリショウを設立し、木質チップを作る機械を販売したのが始まりだった。

「父は今後必ずリサイクルが必要な時代がくるという考えから、この事業を興しました。当時はまだ木質チップの販路も少なく、機械はほとんど売れなかったのですが、経営者として長い未来軸で見ていたんですね」

そう話す森山社長は、東京で設計を学び、2003 年に入社。機械販売からプラント設計へと事業を移行していった。その後、日田市がバイオマスタウンに指定され、木質バイオマス発電所が新設されると、隣地にチップ製造工場を建設。木質チップの生産・流通事業に参入した。2 代目でようやく木質チップが利活用される時代となったのである。

現在、本社 2 工場と天瀬、中津、宇城（熊本）、南関（同）の計 6 工場でチップを生産。県内外から木質バイオマスを集荷して九州各地の発電所に燃料を供給しており、木質チップ流通量は年間約 20 万トンと九州トップクラスを誇る。

地域の森林再生をめざして、木質バイオマス発電所を開設

2012 年に FIT 制度が始まると、翌 2013 年、天瀬に西日本第 1 号機となる FIT 対応の木質バイオマス発電所を新設稼働。地域の山林未利用材のみを活用した発電所である。

そこには森山社長の強い思いがあった。

「廃棄物の木質資源はエネルギーとして循環できるようになりましたが、未利用の間伐材などは林内に放置されたまま。木を切っても高く売れず、若者が林業をしたがらないので山は荒れ放題で、災害も起きやすくなっています。我々は林業のまち日田で商売をさせていただいている中で、一番大事な 1 次産業の林業に重きを置いた事業スキームを作り上げなければいけない。山を手入れして出た木を高く買い取り、それを使って発電して売る仕組みを作れば、林業従事者が増え、森林を再生できると考えたのです」

それは森林資源を余すことなく活用することにつながり、脱炭素への取り組みであると同時に、地域の林業振興・森林再生への挑戦でもある。現在、天瀬発電所では、隣接する自社工場で製造した木質チップを年間約 7 万トン使用し、5700kw を発電。原料となる山林未利用材の収集には、地域の山を守りたいという思いを持つ有志約 50 社の協力を得て、実際に林業従事者も増えているという。2016 年には日田グリーン電力株式会社を設立して電力の小売も開始し、天瀬発電所の電気を市内の全小中学校と公共施設に供給している。一連の活動が評価され、令和 2 年度脱炭素チャレンジカップ環境大臣賞グランプリなど受賞も数多い。

木質バイオマス発電は太陽光や風力発電と違って 24 時間稼働でき、収益の見通しが立てやすい。そのため FIT 制度を機に大手資本が次々参入し、現在稼働中の発電所は全国に 200 ヵ所以上（2024 年 3 月末現在）。しかしウッドショックの影響で燃料が不足し、最近は倒産が相次いでいるとい

日田市の本社工場

上：天瀬発電所に隣接する工場で山林未利用材から燃料を製造
下：リサイクル機械の販売からプラント設計まで手掛ける

上：木質バイオマス発電所は天瀬と南関の 2 拠点（写真は天瀬）
下：再造林を促すため林業用苗木の生産にも取り組む

う。同社は時代の変化に対応しながら、木が枝葉を広げるように新事業を手掛け、「全体を歯車として動かせるスキーム作り」で業界をリードしてきた。

2020 年には山林事業部を立ち上げ、再造林のための林業用苗木の生産も始めた。またスギやヒノキより成長の早い早生樹を社有林に植林し、実証実験を行っている。森山社長はこれらの事業を、商売でなく「投資」という。

「木は若い方が CO_2 の吸収量が多く、年寄りの木は逆に CO_2 を排出するので切って山林を循環させることが大切です。従来の木は成長サイクルが 40 ～ 50 年。子供たちにそんな先のことを託すのでなく、見える未来をバトンとして準備したいと考え、平均 10 年ほどで育つ早生樹を実験的に植えています。山林事業は、将来への投資として誰かがやらならなければならない。我々は収益の出ている部門があるので、それを回してチャレンジしています」

非化石証書・J- クレジットの活用で脱炭素をめざす

モリショウグループ（日本フォレスト株式会社・日田グリーン電力株式会社・持株会社の株式会社モリショウ）全体で、さらなる脱炭素への取り組みも始めている。自社工場はすべて天瀬発電所で作る再生可能エネルギーを使用しているが、FIT 制度の対象なので環境価値を主張できない。そこで非化石証書を買い付け、100％再生可能エネルギーとしている。さらに事業で使用する車両や重機が CO_2 を排出しているため、それに合わせて J- クレジットを購入し、カーボン・オフセットを実現。モリショウのホームページでは工場ごとの CO_2 排出量を毎月公表している。

「コストをかけ、再生可能エネルギーで作ったチップだからといって、高く売れるわけではありません。利益だけ考えれば何もしないのが正解。でも本気で環境のことを考えて事業に取り組めば、時代が追いついてくるかもしれないと思ってやっています」

取り組んだ成果は、社員一人ひとりの環境意識が格段に高まったこと。「みんな真剣に環境のために仕事をしてくれている。これはもうプライスレスです」と力を込める。

「今の時代、環境意識が高いパフォーマンスをしがちですが、結局、『これで商品が高く売れる』とならない限り、なかなか取り組まない。でも環境問題は待ったなしです。スピードを上げていかないと大変なことになる。是非一社でも多く、他力本願でなく積極的に取り組んでいただきたいと思います。そして町や県ぐるみで業界の垣根を越えて取り組み、地域全体で外に発信していただければありがたいですね」

脱炭素という高いゴールに向けて、どれだけ真剣に環境と向き合えるか。本気のチャレンジはこれからも続く。

企業データ

会社名	日本フォレスト株式会社
代表者	代表取締役 森山 和浩
所在地	日田市諸留町 2813-22 TEL.0973-26-0750
設立	2004 年（平成 16 年）4 月
資本金	1,000 万円
社員数	75 名
事業内容	木質バイオマス発電事業、木質バイオマスチップ生産事業、山林事業、プラント事業、電力小売事業
関連会社	日田グリーン電力株式会社

https://www.n-forest.jp/

おおいた
スタートアップセンター イチオシ

おおいた起業家事情

平成 27 年に設置された「おおいたスタートアップセンター」。
多くの方が、創業や新事業に取り組んでいます。
このコーナーは、おおいたスタートアップセンターが
注目する起業家や、話題に迫ります。

Pictures for U

笠木 祥子　さん

開　　業　2022 年 6 月
所 在 地　大分市中央町1丁目 4 番 24 号大分セントラルビル 2F
　　OITAMIDTOWN 内 (2025 年 6 月～)
事業概要　出張写真撮影サービス

【ホームページ】https://picturesforu2022.wixsite.com/website-1
【公式 LINE】https://line.me/R/ti/p/@467qujvo
【インスタ】https://www.instagram.com/pictures_for_u55/profilecard/
【X】https://x.com/yoshiko39558880
※お問合せはホームページ、公式 LINE、SNS の DM から。※写真の納品は原則としてデータ納品。出力は別途対応。

■経歴と創業のきっかけ

兵庫県出身。子供の頃からピアノや声楽などの音楽を学び、音楽大学の短大に進学し、その後大学に編入。教員免許も取得して兵庫県で小学校の音楽の先生をし、その後横浜市でピアノ教室の先生をしてきた。その頃は大分県に移住することも、個人事業主になることも全く想像していなかった。配偶者の仕事の関係で９年ほど前に大分県に引っ越してきて、音楽関係の仕事をしようと思ったが、あまり需要がなかったため、何をしようかと考えていた。13 年前に子供の保護者の間で当時流行り始めていたインスタグラムを始めてその楽しさにはまっていたこともあり、「写真を仕事にできないか」と思い、個人事業として「Pictures for U」という屋号で写真撮影を始めることにした。

■事業の経過と成果

これまで本格的に写真の勉強をしたことがなかったため、2019 年から業務委託を受けながら OJT で経験と実績を積んできた。自分の強みは「どこでも、どなたでも、その方のよい表情を撮影できる」という点にある。また、若い女性向けの写真家は多いが、若い男性向けの写真家はあまりいない。そこで、おおいたスタートアップセンターに入居する際、若い男性向けの出張撮影をする事業を始めたいとアピールして入居した。件数は少なかったが、インスタのプロフィール写真やホームページの写真、仕事で使える写真がほしいと依頼があった。事前にどんな雰囲気の写真がほしいのか共有してロケ地を提案する。カフェ写真やダンス風景、ギターを弾く姿、ビジネス風景など撮影をしてきた。この 3 年間、撮影の忙しさもあり、メンズ撮影を積極的に販促することができなかったが、今後も事業として続けていきたい。現在は、イベント撮影や年間の行事撮影が事業のベースになっている。おおいたスタートアップセンターに住所があることで、受注する際に必要となる事務所情報などを提供することができ、大変助かった。

■今後の展望

５月末でおおいたスタートアップセンターを卒業する。移転先は大分市中央町にある OITAMIDTOWN だが、出張撮影を主たるサービスにしているためバーチャル事務所にした。

今後は大分県の顧客以外からも受注したいと思っている。「実家が大分にあり、県外から戻ってきたときに家族写真を撮りたい」とか、「東京に本店があるが、大分に支店があるので店舗の PR 用の撮影をしてほしい」といった需要に応えていきたい。

また、大分県は観光地なので、観光イベントの撮影や、旅行者向けの撮影なども取り組みたい。日常から非日常まですべての出張撮影に対応していく。

ブランディングとしては、メンズ写真のプロとして認知してもらいたいのが事業開始時から目指しているところ。インスタ上で 10 代の男子を中心に撮影しているインスタグラマーがいるが、俳優などの登竜門になっている。Pictures for U のメンズ撮影は、本人の気付かないかっこよさや魅力をひきだす。撮影によって、あらゆる可能性をひらくきっかけになるとうれしい。

異業種との協業もぜひ取り組みたい。団体ツアーや業務用撮影（社長撮影、料理撮影、施設撮影、求人撮影など）、集合写真など、カメラマンが必要な際にお声がけいただきたい。現地にお伺いする。

ホテル内観写真

飲食店メニュー用写真

ビジネス用写真

大分県よろず支援拠点　支援事例

事例❶ 十五時（おやつ）まんじゅう　（製造小売業　大分市）

住所　大分市高城新町 11-22
Instagram https://www. instagram.com/oyatsu_manju/

（関谷 CO、木許 CO、南 CO、吉良 CO、新名 CO、三室 CO、興梠 CO、佐々木 CO、宮崎 CO、堀 CO　担当）

志水代表（右）とお母様

店舗

昔ながらのお饅頭

相談内容

地元のおばあちゃんから昔ながらの饅頭作りを習いながら、イベントなどを手伝っていたが、おばあちゃんの引退に伴い、地元に愛される昔ながらの饅頭の店を出したくなった。会社員をしているが、独立開業したい。

課題の整理・分析（強みの発見）

- 饅頭屋の手伝いをしていたので一通りの饅頭は作れる。
- 出店に適した場所はすでに見つけてある。
- 現在は会社員で仕事をしながらの準備になる。
- 創業のための資金が必要で金融機関から融資を受けたいと思っている。

提案内容

- 有名まんじゅう店のまんじゅう作りを習い、技術の向上を図るよう提案。
- 製造機械はなるべく中古にするなどにより、初期投資額を低減するよう提案。
- 大分県内の百貨店や大型スーパーに宣伝を兼ねて、催事出展するよう提案。
- 資金調達に関する説明、及び融資の申し込みの際に必要となる事業計画書の確認や助言。
- 大分市創業者応援事業補助金の申請について提案し、書類作成に関して助言。
- 店舗運営や作業改善について助言。
- インスタグラム等を活用した情報発信について助言。

成果（相談者の声）

昨年の６月からよろず支援拠点に相談し、今年の２月に念願かなって創業できました。製造機械の購入や創業資金の借り入れなど多岐にわたる相談に乗っていただき、大変助かりました。開店後は毎日お客様に来ていただき順調なスタートが切れました。今後も様々な、経営相談に乗っていただきたいと考えています。ありがとうございました。

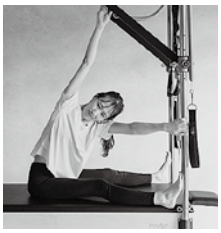
事例❷ Cieliante（シェリアンテ）　（理学療法ピラティス　大分市）

住所　大分市城崎町 2-2-12　P&C ビルディングパークサイド 203
HP https://cieliante.com/
Instagram https://www. instagram.com/cieliante_pilates/

（興梠 CO、堀 CO、池田 CO　担当）

明るく開放感のあるジム

トレーニングの風景


代表　菅原 志津穂さん

相談内容

- プロスポーツ選手や一般個人顧客を相手に、ピラティスと美しく機能的な身体をつくる姿勢改善指導を行いながら、分子栄養学を用いた身体の内部から改善するスタジオの開業相談。
- 開業までの準備および大分市創業者応援事業補助金、大分県経営革新計画の申請支援。
- また、日本政策金融公庫での融資支援なども併せて対応。

課題の整理・分析（強みの発見）

- 大分では珍しい最先端マシンの活用と理学療法、分子栄養学を掛け合わせたトレーニングでプロアスリートから一般個人顧客までをカバーするための売上・利益構成を一緒に考えながら、相談者の強みを明確化したビジネスモデルの構築。
- 補助金申請書を作成するにあたって、相談者の事業を体系的に整理。

提案内容

- 事業計画の策定、並びに売上高目標の設定と経営戦略の立案を支援。
- 市場情報評価システム「MieNa」を活用したエリア分析・人口動態にてターゲット顧客を提案。
- 日本政策金融公庫での制度融資の活用および確定申告に向けた会計処理の支援。
- 大分市創業者応援事業補助金申請書の作成に関する助言（令和６年度採択）。
- 大分県経営革新計画の作成に関する助言（令和６年度承認）。

成果（相談者の声）

令和６年より定期的によろず支援拠点に訪問しながら、コーディネーターの皆様からいろいろな助言を受け、無事に令和7年1月にピラティススタジオをオープンすることが出来ました。よろず支援拠点では、補助金の書類作成への助言や経営計画、銀行融資など多くの相談に乗っていただきました。オープンまで時間がなく、私が忙しくて出来なかったところもたくさん支援してもらい、とても心強かったです。病院を退職し、何もわからず手探り状態のなか、経営のこと、補助金のこと、確定申告の相談まで乗っていただき大変助かりました。ありがとうございました。

お問い合わせ、お申込みはこちらまで！
中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所
大分県よろず支援拠点
TEL.097-537-2837
FAX.097-534-4320
営業時間　8:30 ～ 17:00（月～金曜、土日、祝日）
電話受付　月曜日～金曜日（祝日等を除く）
ホームページ　https://www.yorozu-oita.go.jp/
Facebook　https://www.facebook.com/oitayorozu/

いろんなジャンルの専門家が！

中小企業診断士
税理士
社会保険労務士
IT・WEB サービス
金融
広告戦略
デザイナー
事業承継
知的財産
販路開拓
マーケティング
税務
経営戦略
労務管理

令和7年度「大分県産品のブランド力強化及び国内・海外市場への販路深化事業」展示商談会出展について（お知らせ）

当機構では、県内製造業・食品関連産業等の販路拡大を図るため、県外展示商談会の出展支援や、あらゆる商談の場に活用できる知識の習得、大分県ブースとして出展する展示商談会で成約率を上げるようなセミナーを行い、本事業に参加される企業のサポートを行います。

食品系展示商談会

Food EXPO Kyushu2025

日時：2025 年 10 月 7 日（火）・8日（水）
場所：福岡国際センター
募集予定企業数：10 社
企業負担額（税込）：70,000 円
九州・山口県産品の生鮮品及び原材料を使用した完成品、もしくは同地域内で加工された完成品であること。

通販食品展示商談会

日時：2025 年 10 月 29 日（水）・30 日（木）
場所：東京交通会館 12F
募集予定企業数：① 1 社 1 小間
② 1/8 小間（商品展示のみ）× 8 社分
企業負担額（税込）：① 120,000 円② 15,000 円／ 1/8 小間
①自社ブース対応（要現地出張対応）
②共同出展（1/8 小間）（事務局にて現地対応）
（D30 ｃm×W 45 ｃm程度）

FOOD STYLE Kansai 2026

日時：2026 年 1 月 28 日（水）・29 日（木）
場所：インテックス大阪
募集予定企業数：6 社
企業負担額（税込）：190,000 円
大分県ブースの装飾を使用するため、各社装飾・スペースに制限あり

スーパーマーケット・トレードショー 2026

日時：2026 年 2 月 18 日（水）～20 日（金）
場所：幕張メッセ
募集予定企業数：10 社
企業負担額（税込）：220,000 円
大分県ブースの装飾を使用するため、各社装飾・スペースに制限あり

非食品系展示商談会

東京インターナショナル・ギフト・ショー

日時：2026 年 2 月 4 日（水）～ 6 日（金）
場所：東京ビッグサイト
募集予定企業数：8 社
企業負担額（税込）：55,000 円

※企業負担額（税込）【共通】旅費、備品レンタル代、送料等は各社負担
※参加条件【共通】大分県内の中小・小規模事業者

セミナー・個別支援メニュー、公募時期、参加条件等の詳細は、当機構ＨＰまたはお問い合わせ先までお尋ねください。

お問い合わせ先 大分県産業創造機構
地域産業育成課 上野・園田 【食品系展示商談会】 TEL：097-537-2424 ✉ m-ueno@columbus.or.jp
取引振興課 西郷・宇都宮 【非食品系展示商談会】 TEL：097-534-5019 ✉ m-saigou@columbus.or.jp

令和7年度　一般研修　新企画研修のご案内 NEW!

社員の「学び支援（リスキリング・リカレント）」研修

～求職者から選ばれる組織になることと今の「社員育成」の動向について～

「AI の活用には興味があるけどうまく活用できていない」とお感じになっていませんか。技術革新で社会が大きく変わろうとしています。激変していく社会では、会社全体で「学び続ける」ことが、なにより必要になります。

「人の学びとは何か」から始め、「学び支援」の組織をうまく活用することで、会社がどのように変化するのかをお話したいと思います。

【開催日時】 令和7年7月31日（木） 13時30分～16時30分（3時間）
【対 象 者】 経営者、経営幹部、管理職等　【定　員】 20名
【講　　師】 大分大学 地域連携プラットホーム 推進機構
コーディネーター（工学博士 大分大学名誉教授） 石川 雄一　氏

◀お申込みはこちらから

【講座内容】

1．最も多く使用されている e-learning の特性は
2．「学び」における対話の重要性
3．「対話の場」の設計とそれに有効な力
4．より正確な人事「評価」とその考え方
5．インクルーシブとは
6．インクルーシブ経営者が必要な理由は
7．人的資本経営とは
8．人財育成の仕組みを新入社員募集につなげるには
9．大分大学で展開している「おおいた共創士マイスター」について

アンガーマネジメント講座

～基本から上手な叱り方まで～

「アンガーマネジメントは 1970 年代にアメリカ生まれた怒りの感情をコントロールする心理トレーニングです。

講座では、自分の怒りの傾向を知っていただき、アンガーマネジメントの基本のコントロール方法から上手な叱り方までを学んでいただけます。ぜひ一緒に Let's　アンガーマネジメント!!

【開催日時】 令和7年9月30日（火）13時30分～16時30分（3時間）
【対 象 者】 職場の管理監督者、人事総務担当者、衛生管理者・推進者等どなたでも
【定　　員】 20名
【講　　師】 （一社）日本アンガーマネジメント協会認定
アンガーマネジメントコンサルタント　You & Plus 代表　米澤 有加　氏

【講座内容】

1．アンガーマネジメントとは
2．自分の怒りの傾向を知る
3．怒りが生まれるメカニズム
4．怒りの正体を知る（怒りはなぜ生まれるのか）
5．アンガーマネジメントの基本コントロール方法
6．上手な叱り方とは
7．叱るときの NG ワードと NG な態度
8．上手に叱るためのトレーニング方法

講座共通

【開催場所】大分県産業創造機構研修室　大分市東春日町 17-20 ソフトパークセンタービル 3F
【受講料】7,700 円（テキスト代、消費税込み）　＊一般会員 6,160 円　☆特別会員 5,390 円
※2か月前から募集します（申込期限があります。詳細はホームページでご確認ください）
※開催日前日以降のキャンセルについては当機構規定のキャンセル料が発生しますのでご了承ください

お問い合わせ

（公財）大分県産業創造機構　総務企画課（担当：大渡）
TEL：097-534-4702　FAX：097-538-8407
URL：https://www.columbus.or.jp/　E-mail t-ooto@columbus.or.jp
※記入していただいた内容は、個人情報保護法に基づき、目的以外に使用いたしません。

中小企業事業主のみなさまへ　～大分県からのお知らせ～

大分県正社員化促進支援奨励金のご案内 NEW!

国の「キャリアアップ助成金」と一体となって、非正規雇用労働者、障がい者の正社員化（賃上げ）を行う中小企業等の取組を支援する制度です。

- 「キャリアアップ助成金（正社員化コース、障害者正社員化コース）」に県の奨励金を上乗せ支給
  ※令和6年4月1日以降に正社員化した方が対象
- 就職氷河期世代※を正社員化した場合は支給額をさらに加算
- **申請は対象者一人につき一回限り**
  （「キャリアアップ助成金」支給申請において1期、2期のいずれか）

基本支給額	就職氷河期世代加算額
5万円	**5万円加算**

※ 就職氷河期世代：昭和43年4月2日～昭和63年4月1日までの間に生まれた方

（支給額、加算額は一人あたりの金額）

制度の詳細は、大分県ホームページで必ずご確認ください。
申請・お問い合わせ先：**大分県商工観光労働部 雇用労働室**
TEL:097-506-3345　E-mail:a14330@pref.oita.lg.jp

大分県 HP はコチラ

労働者・使用者 どちらもご利用できます

労使間トラブルの解決をお手伝いします（大分県労働委員会）

「あっせん」をご利用ください！

大分県労働委員会では、解雇や賃金未払いなど労働者と使用者との間に生じたトラブルについて「お互いの歩み寄りによる解決」をお手伝いする「あっせん」を行っています。

①無料　②迅速　③三者構成

電話や来所での労働相談をお受けしていますので、お気軽にご相談ください。

制度等詳細については、労働委員会ＷＥＢサイトに掲載しています。

- 電話相談　097-536-3650（相談専用ダイヤル）
- 来所相談　※事前にご連絡ください。
- 相談時間　9時～17時（月～金）

相談無料　**秘密厳守**

オンライン相談始めました！

来所相談、電話相談に加え、Zoomによるオンライン相談ができるようになりました！

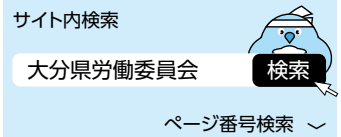
予約申込フォームから希望日時を入力して、労働委員会からの連絡をお待ちください。

◀詳細はこちらから！！

大分県労働委員会事務局

〒870-8501　大分市大手町3-1-1（県庁舎本館3階）
TEL: 097-506-5253

大分県 HP のサイト内検索でも!!



左記 QR コードから当委員会事務局 HP にアクセスできます。

※「QR コード」はデンソーウェーブの登録商標です。

インターネット広告で集客アップ！

初めてのインターネット広告に最適なプラン	
店舗集客向けインスタ広告	10 万円プラン / 月額 ※表示回数 200,000 回（目安）
LINE 友だち獲得広告	10 万円プラン / 1 回 ※表示回数 230,000 回（目安）
ネットショップ向け検索広告	10 万円プラン / 月額 ※クリック回数 500 回（目安）

※御社に最適なプランをご提案します。※広告バナー・動画作成費は別途

事例の一部

- 外壁塗装店や学習塾などの集客広告
- 住宅展示会等イベント集客広告
- ネット通販の家具屋の検索広告

大分県内で幅広い業種に対応実績あり

代表：北幸一郎

まずは無料お見積もりから！
ご相談はこちらをチェック→

大分地域密着型ウェブコンサルティング 株式会社シャーロック
https://sherlocks.co.jp/
大分市府内町三丁目 4 番 20 号

ご相談無料 050-3557-1204

あなたを笑顔に

make you smile

TOYOTA COROLLA OITA

大分県立図書館　今月の図書紹介

『中堅・中小企業のための AI 導入・活用の教科書　ソニーのトップエンジニアが教える』

豊島 顕／著
日本実業出版社
2,420 円（税込み）

中堅・中小企業が AI を導入・活用する際、「安く・小さく・素早く始めるための具体的な方法」をソニーのトップエンジニアが解説。AI 活用を成功させるための具体的な戦略や事例を紹介しており、AI に触れたことがないような人にもわかりやすく、今すぐ取り組んでみたくなる1冊です。

『デザインの解剖図鑑　デザインにセンスはいらない』
しまやす／著　KADOKAWA　2,200 円（税込み）

『決定版学び直しのカイゼン全書　「現場のプロ」×「DX リーダー」を育てる』
中崎 勝／著　日刊工業新聞社　3,740 円（税込み）

『成功する企業アプリ』
アイリッジ／編著　クロスメディア・パブリッシング　1,680 円（税込み）

『M&A 年鑑 2025』
ダイヤモンド社／編　ダイヤモンド社　1,980 円（税込み）

県立図書館では、ビジネスパーソンを応援するために企業・経営等に役立つ実用書や雑誌を集めた「仕事と暮らしの情報コーナー」を設置しています。ぜひご利用ください！

- 毎月第 2 日曜日に大分県立図書館で中小企業診断士による「経営無料相談会」実施中！（協力：大分県中小企業診断士協会）
- 電子書籍サービス（KinoDen）ビジネス関係本のコンテンツ数も随時拡大中です

〈お問い合わせ〉
大分県立図書館 情報サービス担当 TEL.097-546-9972
https://www.oita-library.jp/（本の検索ができます）

創造おおいた　No.290　2025.6　令和7年6月1日発行（毎月1日発行）

〈発行者〉公益財団法人大分県産業創造機構　大分市東春日町17番20号ソフトパークセンタービル
TEL.097-533-0220　FAX.097-538-8407

〈印刷所〉小野高速印刷株式会社

中小企業の皆様へ

事業の経営改善・再生をサポートします!

写真提供：大分市

【窓口相談】
中小企業の経営課題に幅広く対応

【収益力改善支援】
現状の課題・問題点を分析して収益力改善の計画策定を支援

【事業再生支援】
過剰債務を抱えて一時的に経営が悪化しているが、財務・事業の見直しにより再生可能な中小企業を支援

【再チャレンジ支援・保証債務整理への支援】
経営者の再スタートのための助言や専門家を紹介
経営者保証ガイドラインに基づく保証債務の整理支援

経営のお悩みをお聞かせください

あなたの会社の経営改善を支援します。

大分県中小企業活性化協議会とは

産業競争力強化法に基づき九州経済産業局から委託を受け、大分県商工会連合会が事業運営する公正中立な公的機関です

資金繰り
・資金繰りが不安
・資金繰表を作ったことがない
・税金・社会保険料等の滞納が発生してしまった

経営相談
・経営環境の変化により、業績が悪化してしまった
・どんぶり勘定で管理に不安がある
・漠然と今後どうすればいいのか不安だ

金融機関対応
・金融機関にどのように相談をしていいのかわからない
・金融機関から融資が受けにくくなった
・過剰債務で金融機関への返済が厳しくなってきた

事業承継・廃業
・従業員のためにも事業を承継したい
・廃業の仕方がわからない
・事業承継や廃業にあたり、個人保証がどうなるか心配

大分県中小企業活性化協議会へお気軽にご相談ください。

大分市金池町3-1-64【大分県中小企業会館6階】
TEL：097-540-6415　FAX：097-537-8577
←スマートフォンの方はこちらから https://oita-kyogikai.go.jp

ご相談無料
守秘義務厳守